

「みんな元気会」開催

「ひとり暮らし高齢者のつどい」
6月15日、町社会福祉協議会主催の「みんな元気会」が保健福祉センターで開催され、155人が参加しました。
このつどいは、ひとり暮らし高齢者の自立支援と、楽しい交流を通して生活にハリと元気をもたらせることを目的に毎年実施されています。
参加者は、民生児童委員の寸劇や中央幼稚園児のダンスを笑顔で鑑賞。介護予防レクリエーションや食事会、お楽しみクイズ大会、矢吹中学生が心を込めて描いた絵手紙のプレゼントもあり、元気に楽しく交流しました。



「みんな元気会」開催

「ひとり暮らし高齢者のつどい」
6月16日、三神小学校で開催されました。
指導に訪れたプロゴルファーの大堀裕次郎さんが、模範プレーを披露すると、参加した三神小学校5、6年生40人から大きな歓声が上がりました。その後、8グループに分かれた子どもたちは、大堀プロや日本ゴルフツアー機構事務局、矢吹ゴルフクラブの皆さんから、ルールや打ち方などスナッグゴルフの基本を楽しく学びました。



「みんな元気会」開催

「ひとり暮らし高齢者のつどい」
6月18日、町女性消防隊第2部長の根本登史子さん（大町）に、白河地方広域防火委員会総会表彰（優良指導者）が贈られました。
根本さんは、町女性消防隊の成立時からの隊員であり、昭和63年11月から指導者として火災予防思想の普及に大きな貢献をされています。
26日には、町女性消防隊の菊地美枝隊長と根本さんが町役場を訪れ、受賞報告会が行われました。



「みんな元気会」開催

「ひとり暮らし高齢者のつどい」
6月21日、「第11回みんな仲間だ！ふれあいフェスティバル」が、町文化センターで開催されました。
ふれあい会（緑川春三会長）主催、やぶき自立支援自治会共催のこのフェスティバルは、「地域の中で、地域の人と、普通の暮らしを」のスローガンのもと、障がいを持つ皆さんと地域の皆さんの交流を深めることを目的としています。
よさこいやダンス、手話など日頃の練習の成果が発表され、出演者と来場者がふれあい笑顔あふれるイベントとなりました。



「みんな元気会」開催

保護司の皆さんが啓発活動

7月1日、「第65回社会を明るくする運動」に伴う啓発活動が、白河地区保護司会に所属する町の保護司の皆さんにより、JR矢吹駅で行われました。
この運動は、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。
参加した皆さんは、早朝からタスキを身につけ、駅利用者へ啓発グッズを配り、明るい社会づくりの推進を呼びかけました。



内閣総理大臣・知事メッセージを伝達

7月1日、白河地区保護司会の金澤映仁会長と保護司の皆さんが役場を訪れ、「第65回社会を明るくする運動」に伴う安倍晋三内閣総理大臣と内堀雅雄県知事からのメッセージ伝達式が行われました。
伝達式では、金澤会長がメッセージを読み上げ、渡邊副町長にメッセージを手渡ししました。



すなっぷ

7月10日 第4回福島県復興祈念杯争奪U-12大会出場報告・激励会
・矢吹サッカースポーツ少年団



7月16日 第39回全国高等学校総合文化祭出場激励会
・三浦紗織さん（光南高校2年） 写真部門



7月17日 全国大会・東北大会出場報告・激励会
●日清カップ第31回全国小学生陸上競技交流大会出場
・橋本綺羅さん（善郷小学校6年） 女子走り高跳び
●2015第4回東日本小学生陸上競技交流大会・北海道函館大会出場
・大河原萌花さん（矢吹小学校6年） 女子1,500m